

今石素介さんに市長特別賞

3月17日（木）、市役所2階青空ステーションで市長特別賞「功労賞」贈呈式が行われました。

今回受賞したのは、ホルン奏者の今石素介さんで、2月に行われた「第2回全日本学生国際ソロコンクール管打楽器部門」でグランプリに輝くなどの功績が認められました。

式では、石坂市長から記念の盾が贈られたほか「日本を代表するホルン奏者として、これからも大きな感動を与えていただきたい」と激励の言葉がありました。

式典後、今石さんによるホルンの生演奏がありました。「アメイジング・グレイス」や「花は咲く」といった有名な曲のほか、市民に親しみのある「真岡市民の歌」が披露され、会場は大きな拍手に包まれました。



日本消防協会会長表彰伝達式

長きにわたる消防団での活動と、本部役員としての功績をたたえ、日本消防協会会長表彰の伝達式が、3月23日（水）、市役所で行われました。

今回は、中里一広分団長と秋山洋分団長の2人が「日本消防協会会長精績章」を、秋山悦夫前分団長と上野忠司団員、上野雄二団員が「日本消防協会会長勲績章」を受章しました。



左から 上野雄二さん、秋山悦夫さん、中里一広さん、石坂市長、秋山洋さん、上野忠司さん

館野さんが

緑白綬有功賞を受章

3月24日（木）、農事功績者緑白綬有功賞（野菜部門）を受章した館野義明さん夫妻が市役所を訪れ、石坂市長を表敬訪問しました。

緑白綬有功賞とは、農事改良の奨励等地域農業の発展に貢献している方に対し、公益社団法人大日本農会から贈られるものです。

館野氏は、昭和41年から農業に携わり、現在も県平均28アールを大きく上回る64アール（連棟鉄骨ハウス、単棟パイプハウス）のいちご専作を行い、大規模経営による安定供給を実践しています。

また、JAはが野いちご部会会長として、安全・安心ないちごの生産を推進し、日本一の産地の信頼度向上に貢献するなど、地域農業発展にも尽力されています。



田上教育長（左）、国府田JAはが野組合長（右）



配布されたランチョンマット

ランチョンマットなど寄贈

3月16日（水）、JAはが野の国府田厚志組合長らが市役所を訪れ、市にランチョンマットと農業学習教材を寄贈しました。

ランチョンマットには、JAグループ「みんなのよい食プロジェクト」キャラクターの笑味ちゃんと、栃木県の特産品を装ったとちまるくんが描かれています。このランチョンマットは、小学校へ入学した新1年生全員に配られました。

農業学習教材には、栃木県の農業に関する各種データや特産品が掲載されており、真岡市ゆかりの二宮尊徳や、栃木県にいちご栽培を導入した仁井田一郎氏の功績も書かれています。学習教材のうち「とちぎの農業」は、新3年生に、「農業とわたしたちのくらし」は新5年生に配られました。

道路に関する Q & A

Q 道路の維持管理とは、どのようなことをしていますか？

A 道路の舗装や、側溝などが壊れていないか毎日巡回しています。損壊が軽微なものは職員が補修しますが、場合によっては業者へ委託します。

Q 道路通行時、伸びている樹木や草が気になります。

A 道路路肩の除草については隣接者や各自治会、市民の皆さまに、私有地の樹木等の管理については土地所有者に対応をお願いしています。

Q 道路のり面の維持管理はどのようにしていますか？

A 地域の皆さまに草刈り等のご協力をいただき管理しています。除草剤を撒くとのり面が崩れ、道路の路肩の舗装が傷む場合がありますので、管理の際には、草刈り等での対応をお願いしています。

Q 舗装に穴が空いていたり、側溝のふたが壊れていたりする場合は、どうしたらいいの？

A 市が管理する道路の場合は市が対応しますので、建設課維持係まで問い合わせください。

Q 側溝に土砂などが溜まり、水の流れが悪くなっています。

A 側溝の清掃は、各自治会や市民の皆さまに対応をお願いしています。市ではふたを上げる器具等を無料で貸し出していますので、利用の際は建設課維持係まで問い合わせてください。

問 建設課維持係
Tel 83-8148



久下田小6年北沢さんら 国体ポスターコンクール受賞

3月22日（火）、市役所で、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会真岡市PRポスターコンクール表彰式が行われました。

最優秀賞には、久下田小6年北沢明希さんの作品「真岡愛たつぷりもおかぴょんシュート!!!」、優秀賞には、同小5年笹原怜奈さんと同小6年渡辺瑠愛さんの作品が選ばれました。石坂市長からは、「素晴らしい作品を応募してくれてありがとうございます」とあいさつがありました。

受賞した作品は、国体のポスターなどに使用しPR活動に活用される予定です。



左から、笹原怜奈さん、北沢明希さん、渡辺瑠愛さん